

図書館部報

岡崎市現職研修委員会
学校図書館部
平成30年5月28日
No. 1

『読書感想文・読書感想画優秀作品集』の伝統

岡崎市現職研修委員会学校図書館部
部長 東海中学校 中村 公治

学校図書館部の大きな仕事の一つに、『読書感想文・読書感想画優秀作品集』の発行があげられます。これまでに第53集が発行されました。毎年、市内全小中学校と盲・聾・特別支援学校の児童生徒の作品が掲載されます。当初は読書感想文だけでしたが、「読書感想画コンクール」が始まってからは、優秀感想画も併せて掲載することになりました。また、第30集からは、「作者・訳者からのメッセージ」も掲載しています。その年に選ばれた課題図書作家の方々にメッセージをいただいているのです。これは、他にない岡崎の作品集の大きな特徴となっています。一昨年も昨年もすべての課題図書作家の方々が岡崎の子供たちのためにメッセージを寄稿してくださいました。有り難いことと思っています。

作家への寄稿依頼の折りには、その年の市内コンクール応募作品のコピーの一部をお送りしています。数年前のことですが、「全国表彰を受けた作品より岡崎の子供が書いた感想文の方に私は心を打たれました」とわざわざメールをくださった作家の方がいらっしゃいました。岡崎の子供たちの素直な感動が作者に伝わったことに、むしろ私が感動したことを覚えています。また、昨年は、寄稿してくださった作家のお一人と電話でお話をする機会がありました。その方は、作品集を隅から隅までお読みくださったそうです。その上で、作品の質の高さとともに、こうした作品集を毎年発行していることを高く評価してくださいました。「これからもぜひ発行し続けてください」と仰っていただいたことが大きな励みとなりました。毎年、当たり前のように発行している作品集ですが、半世紀にわたって発行され続けてきた作品集の重みと価値を再認識させられた思いです。

『読書感想文・読書感想画優秀作品集』の発行は、多くの現場の先生方の努力によって支えられています。掲載作品の質が高いのは、それぞれの学校で、子供たちにあった本に出会わせ、そこから生まれる素直な感動を文章や絵で表現させる地道な指導を行ってくださっているからに違いありません。そして、編集にあっては、指導員、世話係を中心に編集委員の先生方の支えがなくてはなりません。そのお蔭でこの事業は成り立っています。有り難いことです。作品集そのものの価値はもちろんのことですが、子供たちに豊かな読書生活をさせたいと願う、多くの先生方の思いによって発行できていることに、私は大きな意義を感じています。

今年度も読書感想文コンクール及び感想画コンクール後、第54集の発行に向けての編集作業が始まります。これまでの伝統を受け継ぎ、素晴らしい作品集ができることを期待しています。

豊かな心情を培い、主体的に学ぶ力を育てる



(1) 「読書の楽しさを知り、進んで読む態度を育てる」

- ・読書興味を誘発する手だてを工夫し、読書意欲の高揚を図る。
- ・読書の機会を意図的に設けて、その習慣化を図る。

(2) 「情報・メディアを活用する能力と自ら学ぶ意欲を育てる」

- ・読書・メディアを正しく活用する方法を身に付けさせるために、年間指導計画に基づき、学校図書館の利用指導を進める。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、情報・メディアを積極的に活用した教育活動の展開を図る。
- ・学ぶ意欲を喚起する資料の整備・充実を図る。

学校の図書活動

竜海中学校には、朝の読書タイムがあります。生徒は、家から持ってきた本や図書室から借りてきた本を静かに読みます。また、CT(コミュニケーションタイム)の時間には、生徒は、自分の読んでいる本やお勧めの本を紹介することもあります。それを踏まえ、今年度の図書委員会では、学校中の人からアンケートをとり、お勧めの本ランキングを作ることになりました。読書に興味をもたせる企画を今年度も行いたいと思います。



図書館部紹介

部長	中村 公治 (東海中)
	近藤 嗣郎 (常磐東小)
	清松 治子 (矢作東小)
指導員	豊永 晶子 (岩津中)
世話係	松本 友子 (大樹寺小)
	奥出 礼 (美合小)
	花田 千春 (細川小)
	鈴木 由佳 (矢作西小)
	白形 奈穂 (北 中)
	石川 俊之 (翔南中)

- ◎本年度、愛知県学校図書館研究大会が、8月22日(水)に、安城市民会館他で行われます。多くの先生方の参加を期待しております。
- ◎本年度の岡崎市教育研究大会は、9月4日(火)です。今年も多くの実践レポートを発表していただき、皆さんとともに図書館教育について考えていきたいです。

2018年 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書を紹介

<小学校低学年>

「ルラルさんのだいくしごと」	作：いとう ひろし	(ポプラ社)
「きみ、なにがすき？」	作：はせがわ さとみ	(あかね書房)
「なずなこのっぺ？」	作：カーソン・エリス	
	訳：アーサー・ピナード	(フレーベル館)
「がっこうだってどきどきしてる」	文：アダム・レックス	絵：クリスチャン・ロビンソン
	訳：なかがわ ちひろ	(WAVE出版)

<小学校中学年>

「レイナが島にやってきた！」	作：長崎 夏海	絵：いちかわ なつこ (理論社)
「森のおくから：むかし、カナダであったほんとうのはなし」	作：レベッカ・ポンド	訳：もりうち すみこ (ゴブリン書房)
「最後のオオカミ」	作：マイケル・モーパーゴ	
	絵：黒須 高嶺	訳：はら るい (文研出版)
「すごいね！みんなの通学路」	文：ローズマリー・マカーニー	
	訳：西島 佳子	(西村書店)

<小学校高学年>

「奮闘するたすく」	著：まはら三桃	(講談社)
「こんぴら狗」	作：今井 恭子	画：いぬんこ (くもん出版)
「ぼくとベルさん：友だちは発明王」	著：フィリップ・ロイ	訳：櫛田 理絵 (PHP研究所)
「クニマスは生きていた！」	著：池田 まき子	(汐文社)

<中学校>

「一〇五度」	著：佐藤 まどか	(あすなる書房)
「太陽と月の大地」	著：コンチャ・ロペス＝ナルバエス	
	訳：宇野 和美	画：松本 里美 (福音館書店)
「千年の田んぼ：国境の島に、古代の謎を追いかけて」	作：石井 里津子	(旬報社)